

スクレオール合成酵素

Cat. No. EXWM-5155

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 植物サルビア・スクラレア（クレイセージ）から分離されました。元々はゲラニルゲラニル二リン酸から1段階で合成されと考えられていましたが、現在では2つの酵素、EC 4.2.1.133、コパル-8-オール二リン酸シンターゼとEC 4.2.3.141、スクレオールシンターゼを必要とすることが知られています。スクレオールは香水に使用されます。

別名 SS

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.3.141

反応 (13E)-8α-ヒドロキシラブド-13-エン-15-イル二リン酸 + H₂O = スクレオール + 二リン酸

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。